

付録 アンケート調査票

中小企業の脱炭素化実現に向けたアンケート調査

- 問1 あなたが経営者的な位置におられる会社等（個人事業を含みます）（以下では、貴社と呼びます）の経営形態として当てはまるものを1つ選んで下さい。複数の会社に関係しておられる場合、あなたにとってもっとも重要な会社についてお答えください。（以降も同様です）
- ① 個人
 - ② 法人
 - ③ 中国
 - ④ 四国
 - ⑤ 九州・沖縄
 - ⑥ その他
- 問2 あなたの会社での地位について、以下から該当する番号を一つお選び下さい。
- ① 代表権のある会長
 - ② 代表権のない会長
 - ③ 社長
 - ④ 代表権のある副社長
 - ⑤ 代表権のある専務・常務
 - ⑥ 代表権のない副社長・専務・常務
 - ⑦ 取締役
 - ⑧ 個人事業主（共同経営者を含む）
- 問3 あなたの年齢として当てはまるものを1つ選んで下さい。
- ① 10歳代
 - ② 20歳代
 - ③ 30歳代
 - ④ 40歳代
 - ⑤ 50歳代
 - ⑥ 60歳代
 - ⑦ 70歳以上
- 問4 あなたの性別をお答えください。
- ① 男性
 - ② 女性
 - ③ その他
 - ④ 答えたくない
- 問5 貴社の本社所在地として当てはまるものを1つ選んで下さい。
- ① 北海道
 - ② 東北
 - ③ 北関東（茨城、栃木、群馬）
 - ④ 首都圏（埼玉、千葉、東京、神奈川）
 - ⑤ 甲信越
 - ⑥ 北陸
 - ⑦ 東海
 - ⑧ 近畿
- 問6 貴社の業種として当てはまるものを1つ選んで下さい。
- ① 農林漁業
 - ② 建設業
 - ③ 製造業
 - ④ 運輸業
 - ⑤ 卸売業
 - ⑥ 小売業
 - ⑦ 不動産業
 - ⑧ 学術研究・専門技術サービス業
 - ⑨ 宿泊業・飲食サービス業
 - ⑩ 生活関連サービス・娯楽業
 - ⑪ 上記以外
- 問7 貴社の資本金として当てはまるものを1つ選んで下さい。
- ① 300万円以下
 - ② 300万円超 1,000万円以下
 - ③ 1,000万円超 5,000万円以下
 - ④ 5,000万円超 1億円以下
 - ⑤ 1億円超
- 問8 直近の決算期末の時点で、貴社の従業員数（パート、アルバイト、派遣等を含む）は何人ですか。当てはまるものを1つ選んで下さい。
- ① 0人（経営者のみ）
 - ② 1人
 - ③ 2～5人
 - ④ 6～10人
 - ⑤ 11～20人
 - ⑥ 21～50人
 - ⑦ 51～100人
 - ⑧ 101～300人
 - ⑨ 301人以上
- 問9 貴社の直近年度の年商として当てはまるものを1つ選んで下さい。
- ① 1,000万円未満
 - ② 1,000万円～3,000万円未満
 - ③ 3,000万円～5,000万円未満
 - ④ 5,000万円～1億円未満

- ⑤ 1 億円～3 億円未満
⑥ 3 億円～5 億円未満
⑦ 5 億円～10 億円未満
⑧ 10 億円～30 億円未満
⑨ 30 億円以上
- 問 10 貴社はメインバンクをお持ちですか。貴社の状況として当てはまるものを 1 つ選んで下さい。
- ① あり
② なし
- 問 11 前問で「あり」と回答した方にお尋ねします。メインバンクの業態はどれに該当しますか。
- ① 政府系金融機関
② 都市銀行
③ 地方銀行・第二地方銀行
④ 信用金庫
⑤ 信用組合
⑥ 農協
⑦ その他
- 問 12 貴社は、信用金庫との取引がありますか。信用金庫との取引関係として当てはまるものを選んで下さい。
- ① メインバンクではないが、重要な取引金融機関である
② 取引はあるが、重要な取引金融機関ではない
③ 取引はない
- 問 13 貴社は、計数（KPI＜重要業績評価指標＞など）の入った中期経営計画（3～5 年程度）をお持ちですか。
- ① あり
② なし
- 問 14 サプライチェーン全体での貴社の位置付けとして最も当てはまるものを一つ選んで下さい。
- ① 元請け
② 下請け（Tier1、Tier2、Tier3 以下）
③ 元請けと下請けのどちらも該当
④ 元請けと下請けのどちらも非該当
- 問 15 以下のそれぞれの貴社の業況見通しについて、当てはまるものを 1 つ選んで下さい。
- 【項目リスト】
- ① 直近の業況
② 「1 年後」の業況見通し
③ 「3～5 年後」の業況見通し
- 【選択肢リスト】
- ① 非常に良い
② 良い
③ ふつう
④ 悪い
⑤ 非常に悪い
- 問 16 「脱炭素」というテーマについて、どのくらい関心がありますか。個人ならびに企業経営者としての立場から、それぞれ最も実感に合うものを 1 つ選んで下さい。
- 【項目リスト】
- ① 個人の立場から
② 企業経営者の立場から
- 【選択肢リスト】
- ① 大いに関心がある
② 少し関心がある
③ どちらでもない
④ あまり関心はない
⑤ まったく関心はない
- 問 17 ここ数年において、気候変動による直接的もしくは間接的な被害はありますか。それぞれについて、最も実感に合うものを 1 つ選んで下さい。
- 【項目リスト】
- ① 自然災害（暴風雨、大雨、洪水、浸水など）
② 健康被害（夏の猛暑による健康被害、熱中症、寄生虫（蚊やダニ等）による感染症など）
③ 生態系被害（夏の猛暑による農作物被害、漁獲量の減少など）
④ インフラ被害（水不足、停電、交通マヒなど）
- 【選択肢リスト】
- ① 大きな被害があった
② 多少の被害があった
③ 被害はほとんどなかった
④ 被害はまったくなかった
- 問 18 最近のエネルギー価格高騰により、貴社の経営への影響はありますか。最も実感に合うものを 1 つ選んで下さい。
- ① プラスの影響
② マイナスの影響
③ プラス・マイナスの両方の影響
④ 影響はない
⑤ わからない

問 19 貴社における脱炭素化の取組状況について、最も実感に合うものを1つ選んで下さい。

- ① 十分に対応している
- ② それなりに対応している
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり対応していない
- ⑤ まったく対応していない
- ⑥ わからない

問 20 貴社が脱炭素化に取り組むにあたって動機づけを与える関係者等はいますか。当てはまるものをすべて選んで下さい。

- ① 販売先
- ② 仕入先
- ③ 地域社会
- ④ 同業他社（協力会社等）
- ⑤ 製品・サービスの利用者
- ⑥ 取引金融機関
- ⑦ 国（政府関係機関等を含む）
- ⑧ 地方公共団体（県・市町村）
- ⑨ 地域経済団体（商工会議所・商工会等）
- ⑩ 社員
- ⑪ 株主
- ⑫ その他
- ⑬ 特になし
- ⑭ わからない

問 21 貴社が脱炭素化に取り組んだ場合に、自社の経営にどのような影響があるとお考えですか。最も実感に合うものを1つ選んで下さい。

【項目リスト】

- ① 短期的視点
- ② 中・長期的視点

【選択肢リスト】

- ① プラスの影響
- ② マイナスの影響
- ③ プラス・マイナスの両方の影響
- ④ 影響はない
- ⑤ わからない

問 22 他にも経営課題を多く抱える中で、貴社では、「脱炭素」にどのぐらいの優先度で取り組んでいますか。最も実感に合うものを1つ選んで下さい。

- ① 最も優先している
- ② それなりに優先している
- ③ どちらともいえない
- ④ あまり優先していない
- ⑤ まったく優先していない

問 23 先ほどの質問で「メインバンクあり」と回答した方にお尋ねします。メインバンクをどのように評価していますか。それぞれについて、最も実感に合うものを1つ選んで下さい。

【項目リスト】

- ① 資金繰り支援
- ② 事業計画の策定支援
- ③ 気候変動対応支援
- ④ 販路拡大支援
- ⑤ 人材紹介支援
- ⑥ 事業承継支援
- ⑦ 事業転換支援
- ⑧ 業務効率化支援
- ⑨ デジタル化支援
- ⑩ 補助金申請支援

【選択肢リスト】

- ① 良い
- ② やや良い
- ③ ふつう
- ④ やや悪い
- ⑤ 悪い
- ⑥ わからない

問 24 貴社における脱炭素化に向けた具体策の取組状況について、それぞれ当てはまるものを1つ選んで下さい。

【項目リスト】

- ① 省エネルギー
- ② クールビズ・ウォームビズの実施
- ③ 再生可能エネルギーの導入／切替
- ④ 低燃費自動車の導入
- ⑤ 次世代自動車（EV）の導入
- ⑥ 廃棄物の抑制
- ⑦ 事業活動にて生じた廃材等のリサイクル
- ⑧ 従業員の移動の抑制（オンライン活用等の推進等）
- ⑨ FSC 認証製品（適切に管理された森林資源を使用していることの国際的な認証）等の利用
- ⑩ 環境に配慮した商品・サービスの開発
- ⑪ 自然保護活動への協力
- ⑫ 物流の見直し
- ⑬ 自社の CO2 排出量の算定
- ⑭ サプライチェーンの CO2 排出量の算定
- ⑮ CO2 排出量の削減目標や排出削減計画の策定
- ⑯ サステナブルファイナンス（例：グリーンローン、SLL）の活用

- ⑬ 地方公共団体が実施する SDGs 関連の認証取得
- ⑭ ISO14001・エコアクション 21・中小企業版 SBT 認定(中小企業向けのパリ協定に整合した科学的根拠に基づく目標設定)の取得
- ⑮ 自社社員への脱炭素に関連する学習機会の提供
- ⑯ 「脱炭素」に取り組んでいることのPR(ホームページ、SNS等)
- ⑰ パートナー企業(例:建設業での協力会社)との連携

【選択肢リスト】

- ① 取り組んでいる
- ② 取り組んでいないが、今後取り組みたい
- ③ 取り組んでいないし、取り組む予定もない
- ④ 未定

問 25 前問で自社の CO2 排出量の算定に「取り組んでいる」と回答した方にお尋ねします。CO2 排出量の算定方法について当てはまるものを1つ選んで下さい。

- ① 専門機関に全面的に依存して算定している
- ② 専門機関に部分的に依存して算定している
- ③ 自社で独自に算定している

問 26 前問で自社の CO2 排出量の算定に「取り組んでいないが、今後取り組みたい」と回答した方にお尋ねします。CO2 排出量の算定に関して、どのように取り組みたいかについて、当てはまるものをすべて選んで下さい。

- ① 自社で算定するつもり
- ② セミナーなどに参加して勉強したい
- ③ 金融機関からの支援を受けたい
- ④ 無料なら外部の専門支援機関の支援を受けたい
- ⑤ 有料でも外部の専門支援機関の支援を受けたい
- ⑥ 正確な数値ではなくても良いので取り組みたい
- ⑦ その他
- ⑧ 分からない

問 27 先ほどの質問で「取り組んでいる」と回答した具体策について、貴社では、概ね、いつから取り組んでいますか。それぞれについて、当てはまるものを1つ選んで

下さい。

【項目リスト】

- ① 省エネルギー
- ② クールビズ・ウォームビズの実施
- ③ 再生可能エネルギーの導入/切替
- ④ 低燃費自動車の導入
- ⑤ 次世代自動車(EV)の導入
- ⑥ 廃棄物の抑制
- ⑦ 事業活動にて生じた廃材等のリサイクル
- ⑧ 従業員の移動の抑制(オンライン活用等の推進等)
- ⑨ FSC 認証製品(適切に管理された森林資源を使用していることの国際的な認証)等の利用
- ⑩ 環境に配慮した商品・サービスの開発
- ⑪ 自然保護活動への協力
- ⑫ 物流の見直し
- ⑬ 自社の CO2 排出量の算定
- ⑭ サプライチェーンの CO2 排出量の算定
- ⑮ CO2 排出量の削減目標や排出削減計画の策定
- ⑯ サステナブルファイナンス(例:グリーンローン、SLL)の活用
- ⑰ 地方公共団体が実施する SDGs 関連の認証取得
- ⑱ ISO14001・エコアクション 21・中小企業版 SBT 認定(中小企業向けのパリ協定に整合した科学的根拠に基づく目標設定)の取得
- ⑲ 自社社員への脱炭素に関連する学習機会の提供
- ⑳ 「脱炭素」に取り組んでいることのPR(ホームページ、SNS等)
- ㉑ パートナー企業(例:建設業での協力会社)との連携

【選択肢リスト】

- ① 5年よりも前
- ② 直近3~5年以内
- ③ 直近1~3年以内
- ④ 直近1年以内
- ⑤ 直近6か月以内
- ⑥ わからない

問 28 先ほどの質問で「取り組んでいないが、今後取り組みたい」と回答した具体策についてお尋ねします。いつ頃から取組みを始める予定ですか。それぞれについて、当てはまるものを1つ選んで下さい。

【項目リスト】

- ① 省エネルギー

- ② クールビズ・ウォームビズの実施
- ③ 再生可能エネルギーの導入／切替
- ④ 低燃費自動車の導入
- ⑤ 次世代自動車（EV）の導入
- ⑥ 廃棄物の抑制
- ⑦ 事業活動にて生じた廃材等のリサイクル
- ⑧ 従業員の移動の抑制（オンライン活用
の推進等）
- ⑨ FSC 認証製品（適切に管理された森林
資源を使用していることの国際的な
認証）等の利用
- ⑩ 環境に配慮した商品・サービスの開発
- ⑪ 自然保護活動への協力
- ⑫ 物流の見直し
- ⑬ 自社の CO2 排出量の算定
- ⑭ サプライチェーンの CO2 排出量の
算定
- ⑮ CO2 排出量の削減目標や排出削減
計画の策定
- ⑯ サステナブルファイナンス
（例：グリーンローン、SLL）の活用
- ⑰ 地方公共団体が実施する SDGs 関連の
認証取得
- ⑱ ISO14001・エコアクション 21・中小
企業版 SBT 認定（中小企業向けのパリ
協定に整合した科学的根拠に基づく
目標設定）の取得
- ⑲ 自社社員への脱炭素に関連する学習
機会の提供
- ⑳ 「脱炭素」に取り組んでいることの
PR（ホームページ、SNS 等）
- ㉑ パートナー企業（例：建設業での協力
会社）との連携

【選択肢リスト】

- ① 半年以内
- ② 1 年以内
- ③ 1～3 年以内
- ④ 3～5 年以内
- ⑤ 5 年以上

問 29 貴社が、脱炭素への取組みを強化する上で課題と考えていることは何ですか。当てはまるものをすべて選んで下さい。

- ① 「脱炭素」対応できる社内人材の不足
- ② 相談できる支援先がわからない
- ③ 社員の負担の増加
- ④ 経費負担の増加
- ⑤ 対応に必要な資金の不足
- ⑥ 参考となる情報源の不足
- ⑦ 必要性は感じているものの他に優先課題がある

- ⑧ そもそも取り組む必要性が感じられない
- ⑨ 当社の CO2 排出量は少量で削減効果が小さい
- ⑩ 社内の理解が得られない
- ⑪ 取り組んでも利益につながらない
- ⑫ その他
- ⑬ 特に課題はない

問 30 貴社は、「ヒト（人材）」や「カネ（財務）」が確保できた場合、「脱炭素」に取り組む意向はありますか。（取り組んでいる場合には、さらに取組みを加速する意向はありますか。）

- ① あり
- ② なし

問 31 前問で「あり」と回答した方にお尋ねします。貴社が脱炭素に取り組む上で、以下の項目の実現・達成は前提条件としてどれほど重要ですか。それぞれについて当てはまるものを選んで下さい。

【項目リスト】

- ① 社員数自体の確保
- ② 「脱炭素」専門人材の中途採用による確保
- ③ 「脱炭素」専門人材の社内育成による確保
- ④ 業務効率化の実現（人員の確保）
- ⑤ 十分な内部留保の確保
- ⑥ 継続的に十分な資金の確保
- ⑦ 補助金・助成金の獲得

【選択肢リスト】

- ① 非常に重要
- ② 重要
- ③ あまり重要ではない
- ④ まったく重要ではない

問 32 貴社における「脱炭素」に取り組むための「ヒト（人材）」の不足への対策について、当てはまるものをそれぞれすべて選んで下さい。

【項目リスト】

- ① 既に取り組んでいる対策
- ② 今後取り組みたい対策（既に取り組んでおり、今後も継続したいものも含む）

【選択肢リスト】

- ① 中途採用
- ② 新卒採用
- ③ 副業・兼業での採用
- ④ 社員の育成
- ⑤ 業務の見直し

- ⑥ DXによる業務効率化
- ⑦ その他
- ⑧ 特に何もしていない(する予定はない)

問 33 今後、貴社が「脱炭素」に取り組んでいくにあたり、相談したい、あるいは頼りにしたい外部機関等をすべて選んで下さい。

- ① 行政（国、地方公共団体）
- ② 地域経済団体（商工会議所、商工会等）
- ③ 士業（税理士、公認会計士、中小企業診断士等）
- ④ 専門コンサルタント
- ⑤ 損害保険会社
- ⑥ 信用金庫
- ⑦ 信用金庫以外の預金取扱金融機関（大手行、地方銀行等）
- ⑧ 同業他社
- ⑨ 販売先
- ⑩ 仕入先
- ⑪ その他
- ⑫ 特になし

問 34 政府は、脱炭素対応に係る支援メニューとして、グリーンバリューチェーンプラットフォームを提供しています。なお、グリーンバリューチェーンプラットフォームとは、環境省が、企業の脱炭素経営に向けた取組みを支援するために温室効果ガス排出に関する取組方法や各種事例紹介、ガイドをまとめた「脱炭素経営」の総合情報プラットフォームのことです。貴社では、これら支援メニューを活用していますか。当てはまるものを選んで下さい。

- ① 活用している
- ② 知っているが活用していない
- ③ そもそも知らない

問 35 前問で「活用している」と回答した方にお尋ねします。活用したきっかけについてすべて選んで下さい。

- ① 取引金融機関からの情報
- ② 商工会議所・商工会からの情報
- ③ シンポジウム・セミナー等からの情報
- ④ SNSからの情報
- ⑤ ホームページからの情報
- ⑥ 新聞・雑誌からの情報
- ⑦ 書籍からの情報
- ⑧ その他
- ⑨ わからない

問 36 今後、貴社が「脱炭素」に取り組んでいくにあたり、政府の規制改革等に期待することはありますか。当てはまるものをすべて選んで下さい。

- ① 脱炭素関連法の新設・改正による再エネの推進
- ② 省エネ・再エネ導入等にかかる補助金・助成金制度の拡充
- ③ 補助金・助成金制度のPR強化
- ④ 省エネ・再エネ導入等にかかる税制優遇の拡充
- ⑤ 排出量取引市場の整備
- ⑥ エネルギー関連データの情報開示の充実
- ⑦ 小規模事業者等の中小企業の先進事例の紹介の充実
- ⑧ その他
- ⑨ 特になし

問 37 今後、貴社が「脱炭素」に取り組んでいくにあたり、地方公共団体に期待することはありますか。当てはまるものをすべて選んで下さい。

- ① 認証制度の創設・拡充
- ② 条例の制定による再エネの推進
- ③ 独自の補助金・助成金制度の拡充
- ④ 地域金融機関との連携（利子補給等を含む）
- ⑤ 脱炭素先行地域への応募
- ⑥ 都市間連携（県内、広域、地方圏等）
- ⑦ ポジティブゾーニング（再エネ促進エリアの策定・通知）
- ⑧ その他
- ⑨ 特になし

問 38 今後、貴社が「脱炭素」に取り組んでいくにあたり、メインバンクに期待することはありますか。

【項目リスト】

- ① 金融支援
- ② 非金融支援

【選択肢リスト】

- ① 非常に期待する
- ② 多少期待する
- ③ ほとんど期待しない
- ④ まったく期待しない

問 39 「金融支援」において、下記のそれぞれについてどの程度メインバンクに期待しますか。

【項目リスト】

- ① サステナブルあるいはグリーンに特化した中・長期目線での融資実行
- ② 必要な資金の迅速な融資実行
- ③ 必要な資金の低利での融資実行

【選択肢リスト】

- ① 非常に期待する
- ② 多少期待する
- ③ ほとんど期待しない
- ④ まったく期待しない

問 40 「非金融支援」において、メインバンクに期待する役割についてすべて選んで下さい。

- ① 地域脱炭素の取組みにおける中核的な役割
- ② CO₂ 排出量の算定にあたって e-dash 等の外部専門機関の紹介
- ③ 政府等の有用な支援施策の紹介
- ④ 外部の専門人材等の紹介
- ⑤ 脱炭素化を生産性向上につなげるビジネス提案
- ⑥ 省エネ施策・再エネ導入・排出量取引の活用等の CO₂ 排出量を削減するための具体的な提案
- ⑦ 補助金情報の提供・作成補助
- ⑧ 地域内の事業者の取組みに関する情報提供
- ⑨ 全国の実業者の取組みに関する情報提供
- ⑩ 脱炭素化の動きに関連する先進的な情報提供
- ⑪ その他
- ⑫ 特に期待する役割はない

問 41 信金中央金庫が、貴社の脱炭素化にかかる取組みに関して、インタビューをさせていただくことにご協力を賜ることは可能でしょうか。

- ① 可能である
- ② 可能ではない

問 42 前問で「可能である」とお答えいただいた方は、下記についてご記入ください。なお、インタビューはご記入内容や地域、業種バランスなどを鑑みて実施するため、必ずご連絡するものではない旨ご了承ください。